



第三次サーキュラー

<ICOFORT 国際会議 2026 in 松江> 論文募集 (2026年11月8日-11日) アブストラクト提出期限の延長 (6月22日 締切)

論文アブストラクトについて投稿期間の延長をいたします。新しい締切りは6月22日 (月) ですので、皆様の投稿をお待ちしています。

イコモスの学術委員会のひとつである城塞軍事遺産国際学術委員会 (ICOFORT=ICOMOS International Scientific Committee for Fortification and Military Heritage) は、城郭、要塞、城塞都市などいわゆる軍事に関わる遺産の保護や研究を担当する委員会であり、世界各地に散らばる同種の施設をめぐる遺産としての価値づけ、保護策の提言、学術研究の推進等を行ってきました。当初は欧米を中心として活動を展開していましたが、近年は東アジアを含めて活発な活動を進めています。

日本の近世城郭は世界に誇るべき文化遺産として ICOFORT の強い関心の的となっていますが、同時期に建設された中国の城郭都市 (明清時代)、韓国の都城 (朝鮮時代) も世界遺産登録を前提とした遺産保護や共同研究の対象となり、市民参加に支えられ国際的な関心を集めています。そのため、ICOFORT では日中韓の共通した城郭マニュアルである城郭用語集の出版を企画し、その作業が現在精力的に進められています。

この機会に日本の城郭都市を世界に開き、グローバルなスケールで専門家や市民の交流を促進することを目的に、ICOFORT国際会議を来たる11月に松江にて開催することになりました。国宝天守を戴く三市 (松江市、犬山市、松本市) の強いサポートを得て、記念シンポジウムや学術発表を通して古代から現代に到る城郭や城塞に関わる問題について広く意見を交わし、この分野の国際交流を深める予定です。また、エクスカーションを通して出雲から信濃、尾張に分布する日本の城郭遺産、風景を堪能する機会を設けています。

論文発表は通常の学術会議の方式にのっとり、希望者はまずアブストラクトを提出、審査を通ったものについて本論文を提出する形式となります。幅広い皆様の参加をお待ちしています。

「ICOFORT 国際会議 2026 in 松江」実行委員会 実行委員長 三宅理一



松江城鳥瞰



松江城天守

[開催日程]

国際会議：2026年11月8日（日）-11日（水）

会議後の視察エクスカーション：11月12日（木）-14日（土）出雲、松本、犬山の視察を予定

[会場]

松江テルサ

〒690-0003 松江市朝日町 478-18（JR 松江駅横）

[実行組織]

主催：「ICOFORT 国際会議 2026 in 松江」実行委員会

共催：ICOFORT / 日本イコモス国内委員会 / 松江市 / 犬山市 / 松本市 / 近世城郭群世界遺産登録推進準備会 / 日本建築文化保存協会

[会議テーマ]

城塞と天守 - 防御のシステム、あるいはシンボル？

Castle, Fortification and *Tenshu* - Defensive System or Symbols?

[日程]

日付	主要行事	付帯行事	特記事項
11月7日 (土)	参加者の松江到着		
11月8日 (日)	午前 登録受付（松江テルサにて） 午後 開会の挨拶、基調講演 記念シンポジウム「大航海時代と城郭都市」	夕刻 宍道湖をのぞみ 歓迎レセプション	記念シンポジウム会場は松江テルサ レセプション会場はホテル白鳥
11月9日 (月)	午前 学術セッション(パラレル・セッション) 午後 同上		会場は松江テルサ
11月10日 (火)	午前 学術セッション(パラレル・セッション) 午後 学術セッション(パラレル・セッション)		会場は松江テルサ
11月11日 (水)	午前 松江市内視察（松江城、松江歴史館など） 午後 船で堀川めぐり(オプション、有料) その後、解散		エクスカーション参加者は午後、バスにて出雲に移動
11月12日 (木)	エクスカーション（希望者のみ）		出雲（出雲大社）、奥出雲あるいは雲南(たたら)、中世山城など
11月13日 (金)	エクスカーション（希望者のみ）		朝、出雲空港→松本へ、午後、松本城、松本市立博物館ほか
11月14日 (土)	エクスカーション（希望者のみ） 夕刻解散		朝、松本→犬山、犬山城ならびに犬山市文化史料館ほか、 オプションで名古屋ホテル宿泊

[費用]

会議参加者の費用負担に関し、以下の費用は自弁とします。

- 登録料 32,000 円 (200 US\$) 事前に所定の口座に振り込み
記念シンポジウム、歓迎レセプション、学術会議、市内視察 (11 日) の費用を含みます。
なお、論文発表者ならびに論文非発表者 (会議聴講者) とも同額です。
- 出発地から松江までの往復旅費
- 会期中の宿泊費ならびに食費 (ただし、歓迎レセプションは主催者負担)
11 月の松江は旅行繁忙期につき、主催者側でホテルの斡旋・手配をいたします。
- 会議後のエクスカージョン費用
エクスカージョン参加者のみ、詳細については6月初頭に提示します。

[論文投稿]

学術会議で発表を希望する方は、事前に論文の投稿が必要です。手続きとしては、先ずアブストラクト (梗概) の投稿を行い、そこでの査読に通った方のみ、期日内に完成論文を投稿することができます。予稿集の言語は日本語、英語に限られます (日本語版については執筆者と相談の上、事務局で英訳を加える予定です)。上記の手続きは以下のスケジュールに従い、遅れた場合は原則として受け付けません。

論文公募 (Call for Paper)	2026 年 4 月 13 日 (月)
<u>アブストラクト投稿</u>	<u>2026 年 6 月 22 日 (月) 締切日程延長</u>
<u>アブストラクト審査結果の通知</u>	<u>2026 年 7 月 13 日 (月)</u>
完成論文投稿締切	2026 年 10 月 5 日 (月) 締切
発表者リストとセッションの送付	2026 年 10 月 19 日 (月)

アブストラクトは、実行委員会事務局宛に PDF 版ならびに Word 版をお送りください。和文の場合は 800 字程度、書式は公式ホームページよりダウンロードしてください。

「ICOFORT 国際会議 2026 in 松江」実行委員会事務局

E-mail: icofortmatsue@gmail.com

URL: <https://icofort-matsue.jimdofree.com/>

[論文テーマ]

「ICOFORT 国際会議 2026 in 松江」の総合テーマは「城塞と天守 – 防御のシステム、あるいはシンボル?」(Castle, Fortification and *Tenshu* - Defensive System or Symbols?) です。投稿論文はそれぞれの内容に応じて分野横断的なセッションに割り振られますので、投稿者は事前に以下のテーマ群を念頭に入れて執筆ください。

- ✓ 都市・集落の防衛システムと技術 (Defensive System and Technique for Cities and Settlements)
- ✓ 城塞の風景とシンボリズム (Military Landscape and Symbolism)
- ✓ 城塞と水系 (Castle / Fortification and Water System)
- ✓ 海事と軍港 (Naval Affairs and Port)
- ✓ 近代の軍事施設と戦跡 (Modern Military Facilities and Sites)
- ✓ 軍事遺産の記録、保全、マネジメント (Documentation, Conservation and Management of Military Heritage)

[主要日程]

- 5月25日(月): 第三次サーキュラー（論文公募、アブストラクト投稿期限延長）
6月22日(月): アブストラクト提出締切
7月13日(月): 論文受付発表
第四次サーキュラー（エクスカージョンの詳細）
7月27日(月): 参加登録締切
第五次サーキュラー（学術会議・エクスカージョンについての詳細）
10月5日(月): 本論文締切

[使用言語]

会議中の共通言語として、日本語、英語を用います。なお、日本語のみで提出された論文については事務局で執筆者と相談の上、英語にて全文仮訳をいたします。

[日本への入国ビザ]

日本入国ビザが必要な国籍の参加者には事務局よりビザ申請用の招聘状発行等サポートを行います。

[宿泊]

11月の松江は旅行繁忙期につき、主催者側でホテルの斡旋・手配をいたします。現在、事務局が仮予約しているホテルは以下の通りです（11月7日—11日朝までの4泊）。希望者は事務局までご連絡ください。

1. 松江エクセルホテル東急
2. ホテル・ルートイン松江
3. 松江プラザホテル
4. 東横 INN 松江駅前

[会議後のエクスカージョン]

以下の予定でエクスカージョンを組んでいます。

11月11日(水)

夜、出雲宿泊、ドリーミン出雲。

当日、松江市内のホテルが満室に近くなり、出雲にホテルを仮予約しています。午前中の松江市内視察の後、午後、主催者がエクスカージョン参加者を出雲までお送りします。

11月12日(木)

終日、出雲大社、たたら製鉄、中世山城など出雲地域の遺産をめぐる。宿泊は出雲。

11月13日(金)

朝、出雲空港より小牧空港へ。到着後、そのままバスにて松本まで移動。

午後、松本城、松本市立博物館、開智学校等視察。

11月14日(土)

朝、松本より犬山に移動、犬山城ならびに犬山市文化史料館等めぐります。

夕刻、名古屋に移動、名古屋にて解散。希望者はオプションで名古屋泊。

11月15日(日)

午前、名古屋城の修復工事現場視察（希望者のみ）。



出雲大社



奥出雲における刀鍛冶の実演



出雲神楽



三刀屋城址



松本城



開智学校 (松本)



犬山城



有楽苑如庵 (犬山)



名古屋城西南隅櫓



名古屋城本丸御殿内部

- * 以上の旅程は予定であって確定ではありません。
- * 費用については7月前半の第四次サーキュラーにて発表します。
- * 参加者は申込の上、8月頭までに旅行費用のお支払いをお願いいたします。

[CONTACT]

お問い合わせについては、下記の ICOFORT 国際会議事務局までご連絡ください。

「ICOFORT 国際会議 2026 in 松江」実行委員会 事務局

実行委員長 三宅 理一

事務局長 下田 一太

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-26-8 神田小川町 3 丁目ビル 4 階

日本イコモス国内委員会内

E-mail: icofortmatsue@gmail.com

URL: <https://icofort-matsue.jimdofree.com/>